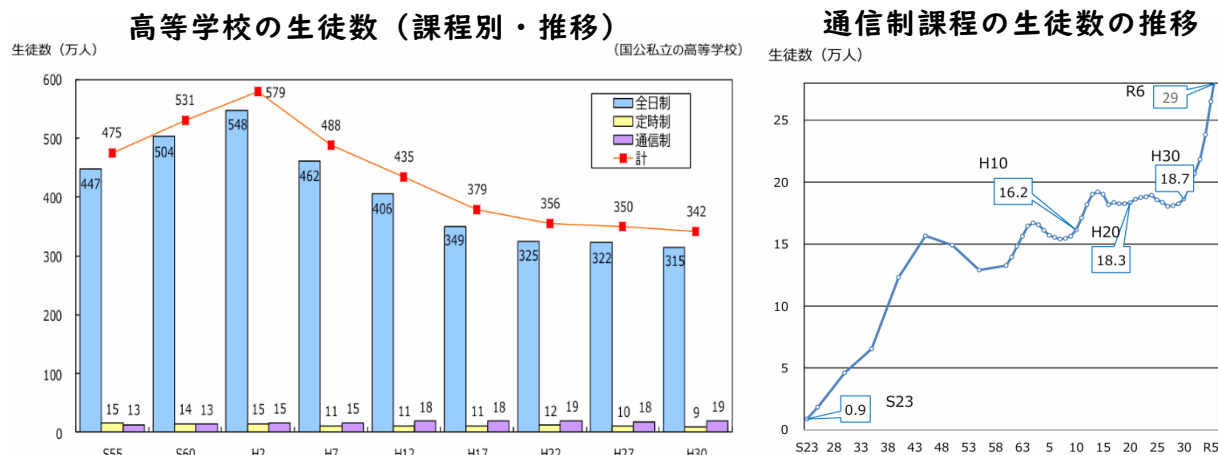


通信制の課程の高等学校で学んでいる生徒数（令和 6 年度）

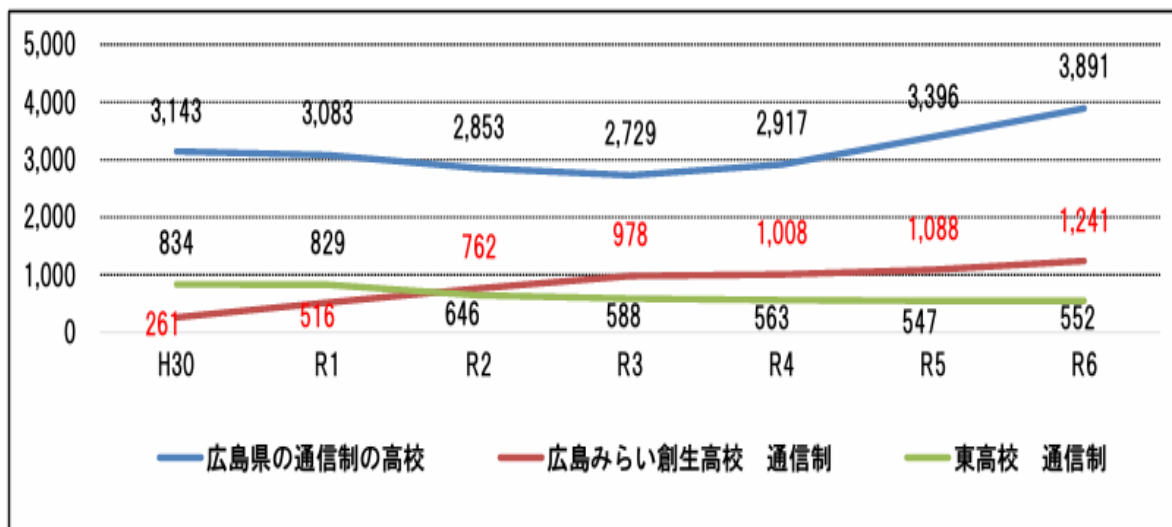
全国の高等学校で学ぶ生徒数は平成 2（1990）年度の約 579 万人がピークで、その後徐々に減少し、令和 6（2024）年度は約 319 万人と、ピーク時の半数近く（55.1％）にまで減少しました。

その一方で、通信制の課程の高等学校で学ぶ生徒数は、平成 2（1990）年度の 15.4 万人から令和 6（2024）年度には 29 万人を突破し、約 1.9 倍にもなっています。

このように、全国的には、高等学校全体の生徒数が減少する中で、通信制の課程の高等学校で学ぶ生徒数は着実に増加しています。

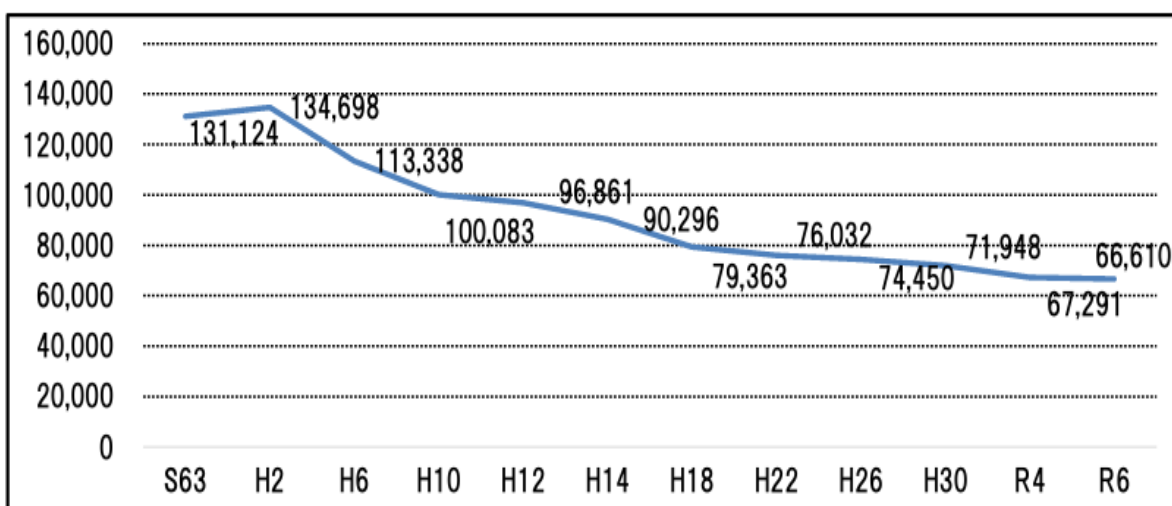


広島県の通信制の課程の高等学校の生徒数の推移（平成 30 年度～令和 6 年度）



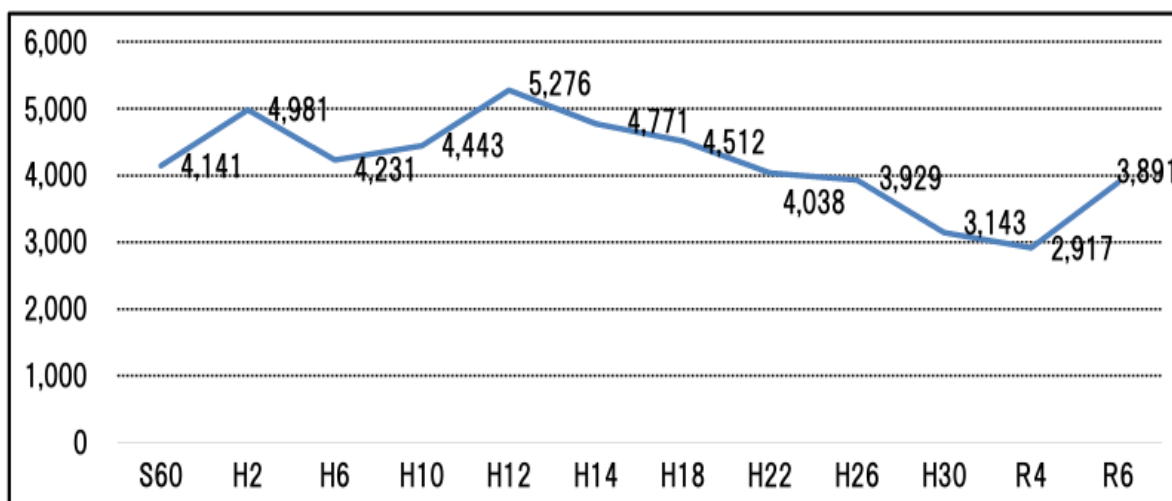
（出典）学校基本調査をもとに作成

広島県の高等学校の生徒数の推移（昭和 63 年度～令和 6 年度）



（出典）広島県環境県民局「広島県の私立学校 令和 6 年度」をもとに作成

広島県の通信制の課程の高等学校の生徒数の推移（昭和 60 年度～令和 6 年度）



（出典）広島県環境県民局「広島県の私立学校 令和 6 年度」をもとに作成